

# 令和6年度 指定管理者運営評価シート

所管課	高齢介護課
-----	-------

## 1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立介護老人保健施設すこやかケア西宮
所在地	西宮市林田町7番17号
施設概要	定員 長期入所90名、短期入所10名、1日あたりの利用定員 通所リハビリテーション40名 療養室54室（4人室14室・2人室4室・個室36室） 鉄筋コンクリート造 地下1階付、地上5階建（4階は市立中央病院看護師宿舎、5階は市立中央病院医師公舎）
施設の設置目的	介護を必要とする高齢者の自立支援と家庭復帰及び在宅介護の支援

## 2. 指定管理者

指定管理者	団体名	社会福祉法人 西宮市社会福祉事業団	指定期間	開始日	令和 31 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市上甲子園5丁目7番21号		終了日	令和 6 年 3 月 31 日
選定方法	非公募		評価対象年	指定期間 5 年のうち 5 年目	

## 3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	当該施設（4階、5階含む）の建物・設備保守管理点検業務や警備業務、清掃業務を施設総合管理業務として、外部に委託している。
②施設の事業・運営関係	<p>令和5年度の施設入所及び短期入所療養介護は年間平均利用率が73.5%で前年度73.8%に比べほぼ横ばい。通所リハビリテーションについては、延利用者数は9,830人で前年度9,336人に比べ増加した。1日平均利用者数は31.8人であった。また、訪問リハビリテーションについても、延利用者数は118人で前年度85人に比べ増加した。</p> <p>労働実態調査の結果：適正に管理運営されていることを確認した。</p> <p>調査結果後の指示事項：特になし</p>
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立の介護老人保健施設としての役割強化</li> <li>・在宅福祉サービスとの連携強化</li> <li>・災害時における要援護者の緊急受け入れ</li> <li>・施設の維持、メンテナンス</li> </ul> <p>取組結果：</p> <p>令和4年4月より在宅強化型老健へ移行しており、令和5年度もベッドの回転率や在宅復帰率の維持向上を図り、在宅復帰・在宅療養支援等指標を維持することができた。新型コロナウイルスの位置づけが「5類感染症」となったが、施設内での感染を予防する為、引き続き感染症対策を継続した。</p> <p>今後の改善点：</p> <p>在宅復帰率を上げることが施設の社会的意義と考えており、同時に稼働率の維持にも取り組まねばならない。                  今後は収益の改善のため、超強化型老健への移行を目指す。</p>

施設利用状況(量)を示す指標名	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
① 年間平均利用率(施設入所)	%	83	65	68	67	90
② 1日平均利用者数(通所リハビリ)月～土	人	27	25	31	32	30
③						
④						
⑤						

#### 4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	令和5年10月9日(月)～令和5年10月31日(火) 入所：職員がアンケート用紙を用いて、入所者に聞き取りを行う。 通所：アンケート用紙を配布し、本人か家族に回答、提出して頂く。
②利用者アンケート等の結果	大半の方にサービスを納得していただけている。 不満のある方のうち、「職員の接遇に対する不満」が多かった。
③結果からの改善点など	職員に研修として「接遇マナーの基本5原則」の周知と自己チェックを実施した。

#### 5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	すこやかケア西宮は赤字となっているが、指定管理者全体の経営状況は良好である。
②評価結果を受けての指示事項	在宅復帰率を上げることで、超強化型老健を目指すことが、収入増につながると考えられるため、赤字の解消に向け引き続き努めるように指示した。

#### 6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(年度協定額)
指定管理料	0	0	0	0	0
補足説明	介護報酬による利用料金制で運営しており、介護老人保健施設の運営に対して指定管理料は支払っていない。 介護老人保健施設は平成18年度に指定管理者制度を導入。				

#### 7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(予算)
使用料	1,112	2,377	3,356	4,107	3,982
その他の収入	48	40	52	52	46
合計	1,160	2,417	3,408	4,159	4,028
補足説明	「その他の収入」は診断手数料を記入している。令和2年度より行政財産目的外使用料を収入している。				

#### 8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	書類及び現地にて適切に施設が運営されていることを確認した。赤字は昨年度より減少しているが、人材確保にかかる費用負担などにより継続している。
②指摘事項	在宅復帰率を上げることで、超強化型老健を目指すことが、収入増につながると考えられるため、赤字の解消に向け引き続き努めるように指示した。